種子産地強化計画

計画(変更)策定年月日	令和2年3月5日		
市町村名	川越市		
計画主体名	古谷種子生産組合		
計画主体代表者名	組合長 秦 勉		
住所(主たる事務所)	古谷上3830-1		
電話(主たる事務所)	049 - 235 - 1581		

目 次

- 1 種子産地の現状と課題並びに将来方向
 - (1)種子産地の面積及び戸数
 - (2)産地の課題
 - (3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方
- 2 当該種子産地における具体的な目標
 - (1)種子生産者数
 - (2)生産性の向上
- 3 目標実現のための方策
- 4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

1 種子産地の現状と課題並びに将来方向

(1)種子産地の面積及び戸数

	生産品目 及び品種名	種子生産 面積 (ha)	うち 認定農業者 (ha)	種子生産 農家戸数 (戸)	うち 認定農業者 (戸)
計画策定時 (1年度)	・彩のきずな ・彩のみのり	•2. 3 •0. 8	0.8	3	1

(2)産地の課題

- ・種子生産に使用する栽培・調製・乾燥の機械が老朽化しており作業効率及び品質の低下が懸念される
- ・古谷種子生産組合の構成員は3人であり、構成員人数が少なく高齢化も進んでいる
- ・彩のみのり・彩のきずなと2種類の品種を栽培しており、彩のみのりの需要が限られており、栽培面積を増やせていない

(3) 若い種子生産者の育成・確保の考え方

- ・熟練生産者・各関係機関が新規種子生産者に研修会や実証ほの設置を通じて栽培技術を高める
- ・新たに採種に取り組む生産者や既存の生産者の為の機械整備を行い環境整備につとめる
- ・地元の生産者、以前採種に取り組んでいた生産者やその後継者に働きかける。

2 当該種子産地における具体的な目標

(1)種子生産者数

	種子生産 農家戸数	うち、主たる 生産者が 20代の農家	30代の農家	40代の農家	50代の農家	60代の農家
計画策定時 (1年度)	3	0	0	1	0	2
1年後 (2年度)	3	0	0	1	0	2
2年度 (3年度)	3	0	0	1	0	2
目標年度 (4年度)	4	0	0	1	0	3

(2) 生産性の向上

	_				
区分	具体的な内容	計画策定時 (1年度)	数 値 1年後 (2年度)	<u>目標</u> 2年後 (3年度)	目標年度 (4年度)
その他	品質の向上 安定生産	病虫害粒など (0.5%以下)	病虫害粒など (0.5%以下)	病虫害粒など (0.5%以下)	病虫害粒など (0.5%以下)
労力の削減	調製作業に係わる 運搬の効率化	7. 9時間/t	5. 9時間/t	5. 9時間/t	5. 9時間/t

注:各項目の記載事項については、別記1の「2 当該産地における具体的な目標」を参照

3 目標を実現するための方策

	具体的な取組内容				
	1年目(2年度)	2年目(3年度)	目標年度(4年度)		
種子生産者 数	・新規栽培候補者への推進	・新規栽培候補者への推進	・新規栽培候補者への推進		
生産性 向上	・専用乾燥機等を導入して作業を効率化する・栽培講習会の開催	・栽培講習会の開催	・栽培講習会の開催		
その他 (品質の向 上)	・現地検討会の開催(穂肥診 断/異品種等の抜き取り/刈り 取り講習会)	・現地検討会の開催(穂肥診断/異品種等の抜き取り/刈り取り講習会)	・現地検討会の開催(穂肥診 断/異品種等の抜き取り/刈り 取り講習会)		

(参考)必要とする助成措置

導入予定 年度	相手先	具体的な取組内容 (施設・機械名等)	規模•金額
2年度	古谷種子生産組合	昇降機付計量機	209,000円
2年度	古谷種子生産組合	トラクター・ロータリー	3,795,000円
2年度	古谷種子生産組合	運搬車	836,000円
2年度	古谷種子生産組合	乾燥機	1,507,000円
2年度	古谷種子生産組合	畔塗機	935,000円
2年度	古谷種子生産組合	脱忙機	198,000円
2年度	古谷種子生産組合	グレーダー	294,800円
2年度	古谷種子生産組合	播種機	297,000円
2年度	古谷種子生産組合	ホークリフト	1,320,000円

4 その他、目標達成のために特に留意する事項、方針

留意して いる事項、 方針	・彩のみのりの栽培をやめ、彩のきずなに栽培品種を統一して面積拡大を図る
方針	

注:種子産地の若返りを推進するに当たって、目標の実現のため産地として特に留意している事項等を記入する。